

2022年度

第47回 腎臓病の総合対策の確立をめざすシンポジウム
ハートピア京都にて
2022/3/26



第47回 腎臓病の総合対策の確立をめざすシンポジウム

透析をしない選択肢 保存的腎臓療法（CKM）を考える



2023年3月26日(日) 14:00～16:00(13:30開場)
入場無料、予約不要
ハートピア京都 京都府立総合社会福祉会館大会議室

京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375
TEL:075-222-1777
京都市営地下鉄「丸太町」駅⑤番出口 市バス「烏丸丸太町」

開会挨拶：神田千秋先生（京都腎臓病総合対策推進協議会 会長）

【特別講演】

司会：劉 和幸先生（京都岡本記念病院 腎臓内科部長）

講師：大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター
教授（保健管理部門） 守山 敏樹 先生



「高齢腎不全診療における保存的腎臓療法(CKM)の意義を考える」

【パネルディスカッション】

司会：八田 告先生（八田内科医院 院長）

豊郷病院 血液浄化センター看護部係長、透析看護認定看護師
鉾立 優作 先生



「遺族を交えて行うビリーブメントカンファレンスの取り組み」

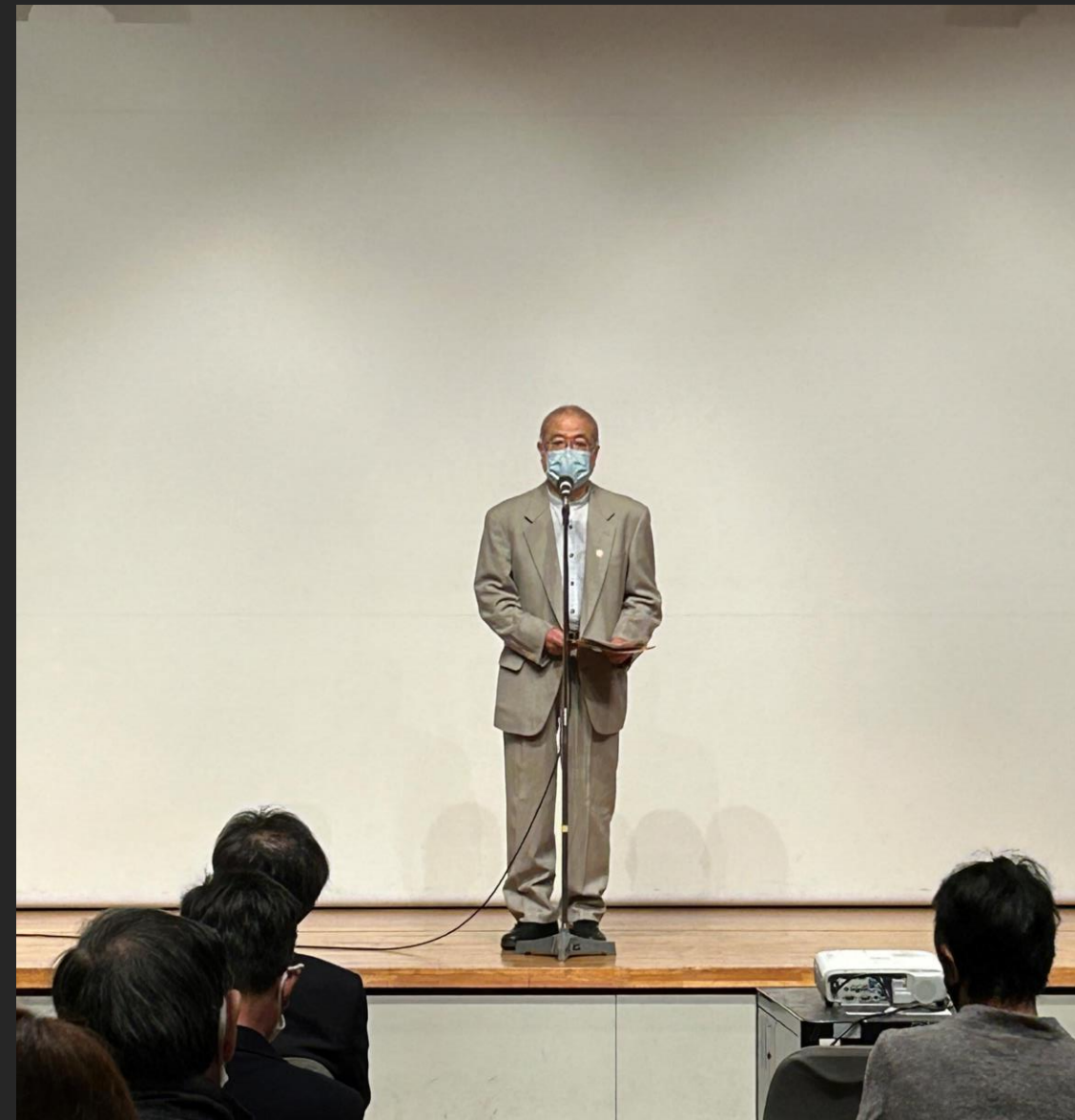
ビリーブメント：「死によって重要な他者を亡くす死別体験」

ディスカッサー：家原典之先生（京都市立病院 腎臓内科部長）、青木 正先生（にしがも透析クリニック 院長）

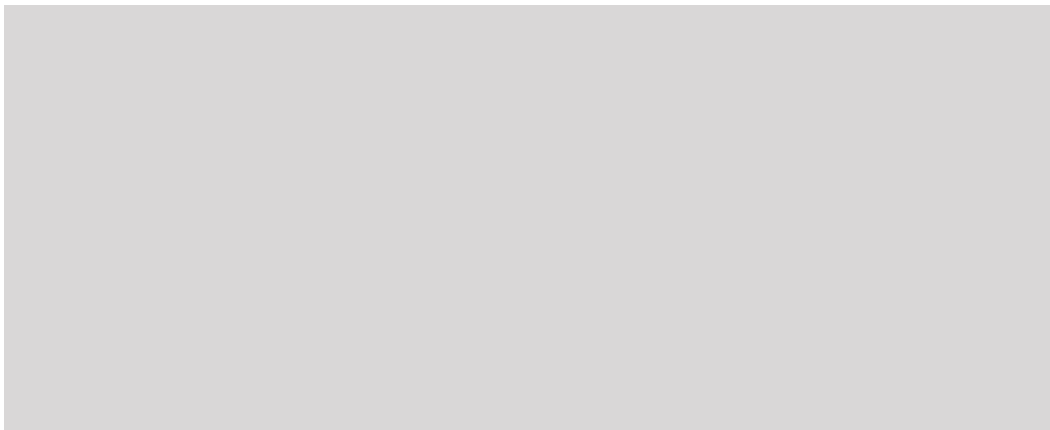
荒木久美子氏（桃仁会病院 栄養部部長）、岩井 浩氏（京都腎臓病患者協議会 事務局長）他

閉会挨拶：川勝秀一先生（京都腎臓病総合対策推進協議会 副会長）

主催/京都腎臓病総合対策推進協議会 後援（予定団体を含む）/京都府 京都市 京都府医師会 京都市教育委員会
日本腎臓病協会 京都腎臓病協会 京都糖尿病協会 京都新聞 KBS京都 （一社）全国腎臓病協議会 京都腎臓病患者
協議会 京都透析食腎臓病食研究会 京滋CKD研究会 京都腎臓・高血圧談話会 公益財団法人日本腎臓財団 NPO
法人腎臓サポート協会 問い合わせ：京都腎臓病総合対策推進協議会事務局 ☎075-801-3383







写真提供 荒木久美子理事

開催後記

- 4年ぶりの対面形式で開催したシンポジウムは、多くの医療者、府市民の方にご参加いただき、誠にありがとうございました。当日、応援に駆けつけて頂いた理事の皆様、深く感謝申し上げます。
- 特別講演の守山先生からは、日本の透析医療の素人から、透析医療の専門家まで、様々な方から、透析医療の現状や課題について、貴重なお話を伺いました。また、透析医療の現状や課題について、貴重なお話を伺いました。
- パネルディスカッションでは、鍼灸先生から、長年透析をされている方まで、様々な方から、透析医療の現状や課題について、貴重なお話を伺いました。
- 演者二人に加えて、パネラーとして青木理事、家原理事、岩井事務局長、荒木理事から、貴重なコメントを頂きました。
- 今回、CKMと合わせて「死」というものを推進協シンポジウムで初めて取り上げた。これを機に、透析医療の現状や課題について、貴重なお話を伺いました。